

令和6年度第2次飯塚市男女共同参画後期プラン進捗状況調査票【管理指標】

No.	管理指標	現状値 (R2年度)	R4年度	R5年度	R6年度	目標値 (R8年度)	担当課	R6年度中に目標達成のために 行った取組
1	「男は仕事、女は家庭」という考え方（固定的な性別役割分担意識）について「そう思わない」市民の割合	65.4%	-	-	-	75.0%	男女共同参画推進課	各種講座や市主催イベント等で家事・育児シェアシートを配布し、家事、育児は夫と妻とで協力して行うよう啓発した
2	男女共同参画に関心が「ある」市民の割合	53.0%	-	-	-	65.0%	男女共同参画推進課	男女共同参画への理解を深めるため出前講座を実施した。
3	「飯塚市男女共同参画プラン」について、少なくとも見たり聞いたりしたことがある市民の割合	7.5%	-	-	-	50.0%	男女共同参画推進課	出前講座等でプランのPRを行った。
4	学校教育の場で男女の地位が「平等になっている」と思う市民の割合	48.8%	-	-	-	70.0%	学校教育課	・人権教育の推進 ・男女混合による名簿表記
5	男女共同参画推進センター「サンクス」を知っている市民の割合	13.7%	-	-	-	50.0%	男女共同参画推進課	出前講座等でサンクスのPRを行った。
6	男女共同参画推進センター「サンクス」で実施されている男女共同参画を推進するための各種講座に参加したことがある市民の割合	3.4%	-	-	-	12.0%	男女共同参画推進課	市報、SNS、HPを活用し広報を行った。
7	市の目標審議会等の女性委員の割合 （うち地方自治法202条の3に基づく審議会等）	33.6%	36.1% (35.0%)	36.5% (35.6%)	38.0% (37.8%)	40～60%	男女共同参画推進課	登用率が40%未満となっている審議会の所管課と、女性人材バンクの活用など女性委員登用率向上策について協議した。
8	市職員の女性の管理職の地位に占める割合 （特定事業主行動計画に基づく目標）	課長以上 9.3%	10.4%	10.3%	11.3%	課長以上 20%	人事課	キャリアデザイン研修を開催し、キャリア形成への意識付けを行った。
		課長補佐 26.3%	31.7%	36.9%	37.9%	課長補佐 30%		
		（係長 37.0%）	(33.5%)	(32.5%)	(32.7%)	（係長 40%）		
9	まちづくり協議会の女性役員の割合が20%未満の地区数	6か所	6か所	5か所	6か所	0か所	まちづくり推進課	役員改選時、各センターにおいて女性役員の登用について協議会に説明を実施した。
10	女性人材バンクへの登録者数	23人	39人	41人	46人	50人	男女共同参画推進課	女性人材バンクの登録者を増やせるよう市報、HPを活用するほか、各事業開催時にチラシを配布し周知を行った。
11	職場での「昇格・昇進」について、男性の方が優遇されていると思う市民の割合	31.0%	-	-	-	20%	男女共同参画推進課	福岡県共催事業として「福岡キャリア・カフェ」を2回開催し、女性活躍推進の機運を高めた。
12	新規就農者における女性の割合→R8年度目標値では、「新規就農者における累積女性就農者数」に変更	2人	3人	4人	4人	7人	農林振興課	将来的な認定農業者育成の視点で、女性認定農業者育成事業の周知を実施
13	市職員の男性の育児休業取得率 （特定事業主行動計画に基づく目標）	9.5%	10.0%	43.5%	53.3%	13%	人事課	男性職員の育児休業取得促進のマネジメントフローを活用するとともに、管理職向けの研修を実施した。
14	市職員の男性の育児参加の為の休暇の取得率 （特定事業主行動計画に基づく目標）	33.3%	30.0%	69.6%	66.7%	50%	人事課	男性職員の育児休業取得促進のマネジメントフローを活用し、所属長及び対象職員への制度周知・取得促進を行った。
15	子育てしやすいまちと評価する人の割合	小学生：47.4% 就学前児童：39.8%	-	34.1%	-	50%	こども政策課 こども家庭課	（こども政策課） こども未来部を創設し、子育て支援を推進するための3つのアプローチ（①経済的な支援、②精神的・身体的な支援、③こども施策の推進・事業所としての取組）による子育て支援施策のパッケージ化を進めることで、子育てしやすいまちと認識していただくための取組を推進した。 （こども家庭課） 子育て支援に関する情報について、広報紙、ホームページ、子育てガイドブック等による周知に努めている。
16	病児保育年間延べ利用者数	38人	39人	111人	164人	156人	保育課	実施施設と定期的な情報交換を行い、利用状況の確認やアドバイスを実施した。
17	一時預かり年間利用者数	2,426人	1,559人	1,961人	2,309人	6,000人	保育課	窓口や電話対応、ガイドブックやホームページ等による周知活動を行った。
18	乳幼児全戸訪問年間訪問割合	91.7%	97.6%	99.0%	91.0%	100%	こども家庭課	電話連絡がつかない世帯や、転入等で連絡先が不明な場合は、事前に約束なしの突撃訪問を行った。
19	地域において認知症に対する正しい理解を促進し、認知症の方を支える地域づくりの一端を担う認知症サポーターの養成数	11,510人	12,309人	13,503人	14,115人	16,510人	高齢者支援課	世界アルツハイマーデーに合わせてゆめタウン飯塚で実施した認知症イベントにおいて、養成講座を開催した。
20	家庭における役割分担 「育児、子どものしつけ」について、「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した市民の割合	60.7%	-	-	-	30%	男女共同参画推進課	各種講座や市主催イベント等で家事・育児シェアシートを配布し、家事、育児は夫と妻とで協力して行うよう啓発した。介護についてのシェアシートについては、作成を検討中である。
21	家庭における役割分担 「病人・高齢者の世話（介護）」について「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した市民の割合	56.7%	-	-	-	30%	男女共同参画推進課	
22	地域活動の場で、男女の地位が「平等になっている」と思う市民の割合	27.6%	-	-	-	50%	男女共同参画推進課	男女共同参画への理解を深めるため出前講座を実施した。
23	直近1年間に何か地域活動に参加したことがある市民の割合	49.3%	-	-	-	60%	まちづくり推進課 （男女共同参画推進課にて調査）	・市報、ホームページ、SNS、交流センターだけでなく、まちづくり協議会だよりなどを用いて広く市民に周知し参加を促した。また、交流センターや地区公民館などにポスターやチラシなどを掲示した。 ・現役自治会長をモデルにしたポスターは駅や郵便局及びゆめタウンなど人が集中する場所に掲示した。 ・「自治会のうた」は、YouTubeで3万回以上視聴された。 ・令和6年度はこの「自治会のうた」を活用し、まちづくり推進課と開催地区の自治会長で小学校へ出向き自治会についての出前授業を実施。【立岩小学校・片島小学校】の2校 ・まちづくりフェスタ開催（R7.2.23）来場者数 約1,200人 会場：庄内交流センター まちづくり協議会の事例発表会に併せ各まち協ブースを設置、おまつり形式で多くの市民にまちづくり協議会の取組を知る機会を創出し、参画してもらうことを目的に開催した。
24	女性消防団員数	31人	28人	26人	25人	38人	防災安全課	フリーマガジンHenでの広報を行った。（3月号）
25	国民健康保険加入者における特定健診受診率	36.9%	41.8%	43.0%	39.5% （令和7年3月31日時点）	60%	健康保健課	・受診勧奨通知を外部委託して、AIを活用して未受診者の特性に応じた受診勧奨通知を行った。 ・未受診者への受診勧奨（架電）について、分析に基づき優先順位をつけて実施した。
26	「交友関係や電話やメールを細かく監視」することが「DVだと思う」市民の割合	男性：66.5% 女性：70.1%	-	-	-	男性 80% 女性 80%	男女共同参画推進課	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、市報、市公式HPに情報を掲載し、女性に対する暴力の根絶を啓発した。
27	「蹴られたり、殴られたり、物を投げつけられたりした」ことがあった市民の割合	男性：4.2% 女性：6.3%	-	-	-	男性 0% 女性 0%	男女共同参画推進課	